tion

櫻丘広報

SAKURAGAOKA-NEWSLETTER



CONTENTS

| 卒業証書 整 | 党与式 | | | | •• 1 |
|---------------|-----|-----|-----|--|------|
| 各賞一覧 | | | | | 2 |
| 卒業生の言 | 葉・ | | | | 3 |
| 進路状況・ | 合格者 | 皆イン | タビュ | | 5 |
| 修学旅行 | | | | | 7 |
| 探究学習 | | | | | 10 |
| 球技大会 | | | | | 11 |
| 櫻丘ニュー | -ス・ | | | | 13 |
| (年マウ | | | | | 15 |



Graduation

日程:分和5年3月1日(水) 場所:百周年記念館

第62回 卒業証書授与式



令和5年3月1日(水)、第62回卒業証書授与式が挙行されました。昨年度に引き続き、万全の感染対策を講じたうえで、日本大学文理学部百周年記念館にて実施しました。また今年度はご来校された保護者の方も校舎内に入構していただき、最後のHRをご覧いただきました。

今年度の卒業生は3年間新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた学年です。入学後すぐに休校となり、自宅でのオンライン授業や学校行事の中止・縮小など様々な制限の中での学校生活でした。しかしその中でも生徒たちは自分たちにできることを考え、精一杯取り組み、大きく成長してくれました。新たな一歩を踏み出した本校の卒業生たちが、それぞれの場所で活躍してくれることを願っています。













学内からの表彰

卒業証書

卒業生 479名

〈総代〉 鈴木 愛琉

優等賞

34名

106名

〈総代〉 荻野 紗羽

文系

豊城 亮太・三好 萌子・小野 花梨・島田 怜塚本 陽人・岩丸 聖弥・齊藤 愛太・鈴木 愛琉中山 万夕・網野 安寿・荻野 紗羽・金澤 小美音 三ツ木 美海・伊藤 瀬良・唐崎 桜・伊藤 亜純岡村 美紗・杉崎 亜海・竹内 沙弥香・難波 潤葉山本 ゆい・遠藤 彩峰

理系

赤嶺 花奈・油田 芽依・北野 舜也・吉田 菜々花 中村 歩夢・安川 楓那・石上 空太郎・武田 亜海 永嶋 洸騎

特別進学(S)

八幡 悠斗(文系)・田邉 優希子(理系)・塚越 史哉(理系)

皆勤賞

〈総代〉 伊藤 亜純

日本大学学長賞(学業部門)

遠藤 彩峰

クラブ活動功労賞・努力賞

〈総代〉 鈴木 翼沙

クラブ活動功労賞

武田 亜海(女子サッカー部) 令和2年度選手権大会東京都予選 ベスト4/29チーム

古源 文(ライフル射撃部)

令和4年度第60回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 92位/164人

早川 紗智(ライフル射撃部)

令和4年度 関東高等学校ライフル射撃競技大会 8位/14人

鈴木 翼沙(陸上競技部)

令和4年度関東陸上競技大会 2位/24人 全国高等学校総合体育大会出場

熊川 晴香(陸上競技部)

令和4年度 関東陸上競技大会 7位/24人

クラブ活動努力賞

渋谷 弥優(チアリーディング部)

杉崎 亜海(チアリーディング部)

緑川 浩太朗(スキー部)

金澤 小美音(写真部)

精勤賞

〈総代〉 武田 亜海

学外からの表彰

173名

〈総代〉 油田 芽依

東京都知事賞 副賞:東京都私学財団賞(奨励賞)

油田 芽依

東京都高等学校体育連盟及び東京都体育協会(体育優良生徒)表彰

鈴木 翼沙・小栁 耀

東京私立中学高等学校協会第8支部(生徒部委員)表彰

高橋 実里・竹内 沙弥香・中西 花凜

日本私立中学高等学校連合会賞

今村 明夢

東京都吹奏楽連盟理事長賞

山田 涼華

東京私立中学高等学校協会第8支部(体育優良生徒)表彰

古源 文・熊川 晴香



Sturdent's Voice

卒業生の言葉

3年間を振り返って

3組 野田 優衣奈

うことが少なかった。このままでは自立した大人になれないと思っていて自分で行動するようになった。 たため、自ら考え行動できる人間になりたいというのは本心であった。

ちに、自ら考え行動できる人間になるという目標はすっかり忘れてし あったが、有言実行することが まっていた。実は今回作文を書くということで、そういえばこのようなできて良かった。自分で考え行 ことを言っていたなと思い出した。今振り返ってみると、目標としてい 動する力はこの先も必要になっ たこと自体は忘れてしまっていたが、無意識に自分で考え行動しようでくると思う。この力を活かして としていたことに気が付いた。

部活では、どうすれば目標達成できるのかということを自分で考 切り開いていけるように頑張っ え、チームの中で共有したことで考える力がついたと思う。しかし自ていきたい。

分で考え行動できるようになった1番のきっかけは、18歳で成人を 迎えるということが大きく関係していると思う。成人するということは、 「貴校に入学することができたら、日本大学の建学の精神である自主 子供だからという言い訳が通用しなくなるということだ。私はよく、ま 創造に基づき、自ら考え行動できる人間になりたいです。|これは私がだ子供だからということで、自立のための一歩を諦めたりしていた。 3年前に行われた入学試験の面接の際に言った言葉だ。中学生の頃 そのような私にとって、成人という言葉は大きな責任を感じさせる言 は何を決めるにも家族や友達に相談してしまい、自分で選択するとい 葉だった。何を選択するにも、もうすぐ成人なのだということを意識し

高校生活での様々な経験を通して、自分で考え行動できるように 高校生活が始まり、勉強に部活にと忙しい毎日を過ごしていくう 成長することができて本当に良かったと思う。そして思わぬ形では

自分で良い大学生活への道を



女子サッカー部での集合写真

3年分の成長

4組 金澤 小美音

強面だ。特に数学に対する意識が変わり、数学の勉強の仕方がわしても全力で取り組みたい。 かった。中学時代、私は数学が苦手でテストでも満足できる点数はそして、私は精神面でも成長できたと思う。そのきっかけは部活に なければ私の責任だが、理解する努力をせずに分からないというな た。しかし、続けていくうちに写真で結 🖥 ら、それは私の責任ではない。」と言っていた。その言葉を聞いて、私 果を残せるようになった。また部員の は理解する努力が足りていなかったと気づいた。授業を聞くだけでみんなとも親交を深めることができた。 理解できないなら、自分で理解するまで勉強しなければいけないとないにより三年間部活を続けられたこと 思った。だから、何周も問題を解いて、一問も間違えなくなるまで勉を嬉しく思う。高校三年間で大きく成 強をした。すると、勉強すればするほどテストで良い点を取れるよう 長することができたので、大学の四年 になった。その先生のおかげで、私は苦手だった数学が少し好きに 間ではさらに大きく成長したいと思う。

なった。今でも数学は苦手で、勉強が足りないと点数も取れないが、 自分の精一杯の力を出せばできるようになるという自信がついた。 三年間で私は様々な面で成長することができたと思う。まずは勉 これは数学以外でも同じだと思う。だからこれからもどんなことに対

なかなか取れなかった。高校に入ってすぐ、やはり数学の授業は難入ったことだ。中学では、入部した部活が合わず、すぐに退部してし しく、授業についていくのがやっとだった。しかし、この頃私の数学へまった。だからこそ、高校では二つの部活に入部した。どちらも写真と の意識が変わった。それは当時の担当の先生のおかげだ。先生は、 華道といった挑戦したことのない分野だった。入部当初は思い通りに 毎回一生懸命授業をしてくれた。そしていつも「教える内容が分から いかず悩むこともあったし、部員のみんなと仲良くなれるか心配だっ



高校三年間を振り返って

5組 新倉 千愛

ました。

特に自分の中で大きく変わったことは勉強に対する姿勢でした。 て自身の努力が実ったよう 今まで勉強することは自分の意志というよりも、誰かに強いられて でとても嬉しく思いました。 やっている意識がありました。そのせいか、大事な試験に向けて取り 組んでいるときも、本番が近づいてきたら学力も時間に比例して向 剣に向き合ったものが自分 上するだろうとどこか他人事でした。しかしやはり現実は甘くなく、こを変えるきっかけにできた の意識のまま挑んだ試験は尽く望んだ結果にはならず、後悔すると ことを忘れず、これから出 いうことを繰り返していました。高校に入学してからもこの考えを持 会う物事にも真剣に向き つのは止めようと試みましたが、結局は変わらないままの日々が続く合い、自分を成長させてい だけでした。

高校3年生の春、この意識を変えるきっかけは突然やってきまし た。それは4月の基礎学力到達度テストの後に塾をやめたことでし いつかは収まると思っていた新型コロナウイルス感染症と過ごした。一度現状を変えようという気持ちでやめたことが自分にとって効 た高校三年間。まさか高校を卒業するまで収まらないとは思ってい果があったようで、今までは塾に通っていれば必ず勉強はしている ませんでした。様々な行動が制限されて、入学前に思い描いた日常という安心感に頼っていました。塾をやめてからは自分一人で受験 を送ることはできませんでしたが、その中で自分を変えるきっかけとまでの計画を立てて足りない学力を自分で補っていかなければなら なるものと出会う機会が多くあり、有意義な時間を過ごすことができ ないと自分の行動に対してより一層責任感を感じるようになりまし た。その結果無事に自分が望んでいた成果を得ることができ、初め

高校三年間で初めて直 きたいと思いました。



三年間を振り返って

7組 河合 晴彦

なと強く感じている。

一年生、新型コロナウイルス感染症の影響で一学期から二学期 の中頃までほとんど登校することができなかった。そのため行事も行 死に学習した。そのおかげ うことができず、少し寂しかった。しかし授業だけはiPadを用いたオ か、基礎学力到達度テスト ンライン型で行うことができたので、授業に関する不安を抱くことは ではよい成績を残すことが なかった。二学期の後半の方からは、パーテーションやデスクシーでき、希望する進路を選ぶ ト、消毒液などで徹底的に感染対策を行った上で登校できる日が ことができた。 増えた。制限された中ではあるものの、最大限高校一年生を楽しむ ことができた。

二年生、一年生では行事が全く行われなかったが、世間的なコロ を学び、経験した。この学 ナウイルスに対する感染対策緩和やワクチンなどの普及の後押しも 校生活で得たものは、どれ あってか、文化祭も体育祭も行うことができた。できることに制限はもが私の人生の宝物だ。

あったものの、高校の仲間と何かを一緒に頑張ることができるだけ で嬉しかった。また二年生の最後には修学旅行にも行くことができ この三年間はコロナ禍で制限はあったものの、とても充実した。東京ディズニーランドのハンバーガーの美味しさにはとても驚い 日々だった。私は日本大学櫻丘高等学校を選んで本当に良かったた。今まで食べたハンバーガーの中で一番美味しかった。ホテルで たくさん友達と会話したのもかけがえのない思い出だ。

三年生では、勉強をとにかく頑張った。苦手な数学もめげずに必

その他にも、中央委員会 や普段の生活で様々なこと



生徒会役員の集合写真

Graduates 進路狀況・合格者インタビュー

生路状况(分和5年3月20日現在)

進学総計 ▶ 459名



進学状況総計

| | 日大 | 他大 | 合 計 |
|-------|-----|----|-----|
| 大学 | 367 | 84 | 451 |
| 短大 | 1 | 1 | 2 |
| 専門学校 | 1 | 2 | 3 |
| 大学校 | | 1 | 1 |
| 専門職大学 | | 0 | 0 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 |
| 海外留学 | | 2 | 2 |
| 合 計 | 369 | 90 | 459 |

日大進学状況

| | 推薦 | 総合型・公募 | 一般 | 合 計 |
|------|-----|--------|----|-----|
| 大学 | 359 | 0 | 8 | 367 |
| 短大 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 専門学校 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 360 | 1 | 8 | 369 |

他大学等進学状況

| | 推薦 | 総合型・公募 | 一般 | 合 計 |
|-------|----|--------|----|-----|
| 大学 | 38 | 8 | 38 | 84 |
| 短大 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 専門学校 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 大学校 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 専門職大学 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 通信教育 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 39 | 10 | 39 | 88 |

日本大学准学状況

学部 4年制

| | 基礎学力選抜 | 付属特 別選抜 | 国公立 併願 方式 | 追加募集 | 付属推 薦進学 総計 | 総合型 公募 | 一般 入試 | 進学総計 |
|-----------|--------|------------|-----------------|------|------------------|-----------|----------|------|
| 法学部 | 53 | 14 | | | 67 | | 2 | 69 |
| 法学部 (二 部) | | 2 | | | 2 | | | 2 |
| 文理学部 | 64 | 6 | | | 70 | | | 70 |
| 経済学部 | 38 | 21 | | | 59 | | | 59 |
| 商学部 | 33 | 6 | | | 39 | | | 39 |
| 芸術学部 | 13 | | | | 13 | | | 13 |
| 国際関係学部 | 1 | | | | 1 | | 1 | 2 |
| 危機管理学部 | 10 | 1 | | | 11 | | | 11 |
| スポーツ科学部 | 3 | | | | 3 | | | 3 |
| 理工学部 | 31 | 8 | | | 39 | | 2 | 41 |
| 生産工学部 | 5 | 1 | | | 6 | | 3 | 9 |
| 工学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 医学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 歯学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 松戸歯学部 | | | | | 0 | | | 0 |
| 生物資源科学部 | 32 | 8 | | | 40 | | | 40 |
| 薬学部 | 9 | | | | 9 | | | 9 |
| 合 計 | 292 | 67 | 0 | 0 | 359 | 0 | 8 | 367 |

短期大学部

| | 基礎学力選抜 | 付属特 別選抜 | 国公立 併願 方式 | 追加募集 | 付属推 薦進学 総計 | 総合型公募 | 一般入試 | 進学総計 |
|------|--------|------------|-----------------|------|------------------|-------|------|------|
| 短大三島 | 1 | | | | 1 | | | 1 |
| 短大船橋 | | | | | 0 | | | 0 |
| 合 計 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |

専門学校

大東文化大学

拓殖大学

玉川大学

帝京大学

東海大学

帝京平成大学

東京音楽大学

東京工科大学

東京電機大学

東京都市大学 東洋学園大学

日本体育大学

文京学院大学

武蔵野大学

明星大学

立正大学

横浜創英大学

武蔵野美術大学

文教大学

日本獣医生命科学大学

東京医療保健大学

| | 基礎学力選抜 | 付属特 別選抜 | 国公立 併願 方式 | 追加 募集 | 付属推 薦進学 総計 | 総合型公募 | 一般 入試 | 進学総計 |
|---------|--------|------------|-----------------|----------|------------------|-------|----------|------|
| 看護専門 | | | | | | | | 0 |
| 歯)歯科衛生 | | | | | | 1 | | 1 |
| 歯)歯科技工 | | | | - | | | | 0 |
| 松戸)歯科衛生 | | / | | | | | | 0 |
| 合 計 | | - | | | | 0 | 0 | 1 |

合格狀況

| 防衛大学校 | 1 | 津田塾大学 | 1 |
|--------|----|---------|---|
| 北海道大学 | 1 | 東京女子大学 | 4 |
| 筑波大学 | 2 | 日本女子大学 | 2 |
| 富山大学 | 1 | 昭和薬科大学 | 2 |
| 東京都立大学 | 1 | 東京薬科大学 | 3 |
| 早稲田大学 | 1 | 明治薬科大学 | 2 |
| 慶應義塾大学 | 2 | 亜細亜大学 | 2 |
| 上智大学 | 3 | 麻布大学 | 1 |
| 東京理科大学 | 1 | 桜美林大学 | 1 |
| 学習院大学 | 9 | 大妻女子大学 | 2 |
| 明治大学 | 6 | 神奈川大学 | 1 |
| 青山学院大学 | 6 | 関東学院大学 | 2 |
| 立教大学 | 6 | 杏林大学 | 4 |
| 中央大学 | 17 | 工学院大学 | 4 |
| 法政大学 | 18 | 国士舘大学 | 3 |
| 成蹊大学 | 12 | 芝浦工業大学 | 4 |
| 成城大学 | 2 | 順天堂大学 | 4 |
| 明治学院大学 | 8 | 昭和女子大学 | 3 |
| 國學院大學 | 5 | 女子栄養大学 | 1 |
| 武蔵大学 | 1 | 白百合女子大学 | 1 |
| 東洋大学 | 6 | 駿河台大学 | 1 |
| 駒沢大学 | 3 | 聖心女子大学 | 2 |
| 専修大学 | 8 | 清泉女子大学 | 1 |
| | | | |

短期大学

1

3

1

11

1

1

1

4

2

1

1

5

1

| 東京家政短期大学 | 1 |
|-----------|---|
| | |
| 専門学校 | |
| HAL東京専門学校 | 1 |
| ビジョナリーアーツ | 1 |



台格者インタビュ



鯉渕 泰雅

日本大学 経済学部 産業経営学科

1番意識していたのは時間の使い方です。授業では特に50分と きます。その時のために文章力を磨いておくべきだと思います。 限りある中で多くを学べるように努めていました。他にも休み時間や

昼休みで昼食をとった後のちょっとした時間に問題を解いたり、暗 ••••・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 記をしたりしていました。家に帰ってから勉強をすることが苦手だっ たので、自分が集中できる学校で勉強をしていました。

Q2 3年生になるまでに準備しておくべきことを教えて下さい。

志望する大学を見つけることです。自分が何を望んでいるかが明 確でないとその先が見えてきません。自分の周りでも、早い段階で志 O1 受験を迎えるにあたって学校生活で意識していたことは何かあ 望先を見つけている人の方が成績が良かった印象があります。後 はどんな志望先でも「志望理由について」を問われる場面が出て



中村 歩夢

日本大学 文理学部 体育学科

O1 櫻丘高校を選んでよかったことは何ですか?

スケと行きたい大学に行くための勉強を両立することはとても大変 行事も遊びも全力で悔いのない時間を過ごして下さい!

なことだと思いますが、この学校では丁寧に授業をして下さる先生 充実した3年間を送ることができました。

O2 これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします。

「勉強はやる気ではなく習慣」「効率は、まずは量をこなしてから ついてくるもの」と痛感しました。習慣にすれば、やる気に左右される ことなく当たり前に続けられます。習慣にするためには、量や時間を 部活と勉強のどちらにも集中できることです。大好きな部活のバ こなすことが必要だと身をもって経験しました。勉強も部活も学校



台格者インタビュ・



桑山 颯太

東京都立大学 理学部 物理学科

O1 志望校合格の最大の要因は何ですか?

ムラを作らずに継続して勉強を続けたことと、毎日勉強する教科とでモチベーションを維持していた。

を変えるのではなく週単位で計画を立て、集中して一つの科目を仕 上げたことが要因だと思う。それに加え、夏休みに最低1日8時間は 勉強するようにしていたことも大きかったと思う。

Q2 受験を乗り越える「コツ」を教えて下さい。

モチベーションを維持することと作業効率を上げることが1番のコ ツだと思う。私の場合は勉強中にYouTubeを観ることで集中力を 切らさずに作業効率を上げ、模試の結果や大学公式サイトを見るこ



二見 菜々

立教大学 観光学部 観光学科

O1 一般受験を戦っていく上で大切なことは何ですか?

望校の過去問は10年分以上解き、本番焦らないために、本番と同ずに先生の話を聞いてほしい。自分の行動が全て正しいと勘違い じ試験時間でリハーサルをしていました。リハーサルを重ねていくうせずに、学校の授業も受験勉強の一環だと思って無駄な時間にな ちに、各大問に何分くらい時間をかけられるのか、自分に合う時間 らないようにしてほしいと思います。

配分を試行錯誤しました。また、過去問を解いていく中で間違えた 問題に対して、なぜ解けなかったか、どうしたら本番で最高点を出 せるか自問自答して同じミスを繰り返さないようにしていました。

Q2 学校での授業の受け方について後輩にアドバイスをお願いし

3年生になるとどうしても、"受験生"という意識のせいか、時間を 効率的に使おうと思い、学校の授業中に先生の話を聞かずに内職 自分が行きたい大学の過去問は何年分も解くこと。私は第一志 をする生徒も少なからずいると思います。そんな時でも周りに流され

大学を選びました。最初は漠然とした憧れからでしたが、高校入学



北田 健太

上智大学 外国語学部 フランス語学科

当初から上智大学を志望校にしていたと思います。 O2志望校合格のためにどのような努力をしましたか。

上智大学の公募推薦では、一般受験の勉強とはまた違う知識や 能力が要求されたので、本番で問われることが予想される学問分 野の書籍を読み込み、知見を深めました。また多くの先生にご協力 いただき、模擬面接や過去問演習で実践経験を積み重ねて本番に

06

Q1 進学先を決めた時期とその理由は何ですか。

私は大学で語学と国際関係を学びたいと考えており、国際色豊 備えました。 かでカリキュラムや留学制度が自分にとって最も魅力的だった上智



School Trip

日程:10月16日~20日、17日~21日 場所:沖縄・九州

第2学年 修学旅行



クラス別研修では、クラスの友人との絆がより深まりました。







S

10月16日~20日(A班)、17日~21日(B班、Sクラス)の日程で、第2学年の生徒が修学旅行に行ってきました。 Gクラスは沖縄、Sクラスは九州にて多くの思い出を作ることができました。新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、万全な感染対策の上で実施され、生徒たちは修学旅行が実施できたことに、大いに感謝の気持ちを抱いたようです。観光はもちろん、平和学習や文化の違いなど学ぶことも多く、有意義な行事となりました。









長崎では平和公園・原爆資料館において戦争の恐ろしさを学ぶとともに、長崎のきれいな街並みやハウステンボスでのイルミネーションなどを堪能しました。(Sクラス)













School Trip student's Voice

10組 劉采瑜

た。例えば植物。ココナッツツリーやパインアップルは台湾でも多く栽培されいます。 ていて、よく見かけます。それと食べ物も似ています。ゴーヤやシークワー 沖縄について理解を深めると同時に、友達と一緒に楽しい思い出を作り サーなど。違う国であるのに、こんなに共通点があることに驚きました。

念資料館での平和学習です。私たちは沖縄での戦争についての歴史を学 本当に女子高生になった実感が湧きました。 び 家族を失い 精神的な支柱がいきなり消え 苦しんでいる遺族が話し、 沖縄で得た「宝物」を心に刻んで青春のアルバムに残し、台湾の方にも た証言を見ました。戦争で一番傷ついたのは国の財産や軍隊ではなく、罪沖縄について語っていきたいと思います。

のない市民です。私は改めて平和の大切さを感じ、後世にもこの教訓を継 承していくべきだと思いました。二つ日は最終日に行った首里城の見学で 私にとって、今回の修学旅行は、台湾の留学生として初めて日本の高校す。首里城は琉球の歴史と文化がはぐくんだ城で、火災にあってから、復興 の友達や先生方と一緒に参加する行事なので、行く前からワクワクしていま に向けて工事が現在も進んでいます。火災訓練の徹底や防火性が備わっ ている建材を使うことで、二度と火災が起こらないようにしている様子を見 沖縄に到着してバスから見た景色は、台湾と似たところが多くありまして、、沖縄の人たちの首里城に対する気持ちを感じることができたように思

ました。古宇利島のビーチで綺麗な写真を撮ったり、国際通りでたくさんの 私にとって、沖縄で有意義だった経験が二つあります。一つ目は平和祈 お土産を買ったり、パイナップルパークではしゃいだり、友達のおかげで、

School Trip student's Voice

6組 亀井 優真

なら、東京の共通語にはないような言葉遣いがたくさんあったからだ。

沖縄に着くと、バスガイドの方から「めんそーれ。はいたい。」と言われた。

これらは全て、現地の方々が大切に受け継いできたからこそ、今日まで 想像していなかったので、とても驚いた。

言葉を聞き取れないことがあった。また、「保栄茂」と書いて「びん」、「金武」 あることを、この修学旅行を通じて改めて感じた。

と書いて「きん」、「城」と書いて「ぐすく」と地名でも読めないものがたくさん あった。他にも、沖縄には「黄金言葉」というものがあり、「ぬちどったから= 僕がこの修学旅行で一番印象的だったのは、沖縄の方言である。なぜ 命こそ宝」や「いちゃりばちょーでー=一度会えば兄弟」、「なんくるない さー=なんとかなるさ」など、沖縄の人の優しさを表現したものが多くある。

僕はその言葉の意味が分からず、バスガイドの方のお話を聞いていると、 存在しているのだと思う。沖縄には「さよなら」を意味する方言がない。お別 「ようこそ。こんにちは。」という意味であると教えていただいた。僕は「めんれのあいさつではなく、次に会おうと約束して別れる。このような素晴らし そーれ。はいたい。」が「ようこそ。こんにちは。」という意味を持つことを全く い文化を沖縄の人々だけでなく、日本中の人々が知り、受け継いでいくこと がとても大切であると思った。また、同じ日本という国でも、ここまでの違い 沖縄の方言を「うちなーぐち」と言い、「あいうえお」が「あいういう」と発があるのだから、世界は数えきれないほどの言語や文化で溢れかえってい 音される。だから、同じ日本語を話しているのに、タクシーの運転手さんの るのだと思う。そのため、異文化を理解しようとする気持ちがとても大切で

School Trip student's Voice

12組 久保埜 結空

り、ふとそんなことを思った。

目の班別自主研修では班員と協力して計画を立て、長崎の文化に直接触がら原子爆弾を投下するときに見下ろした長崎の街並みとには違いがな れることができたし、道中ハプニングが起こった時も意見を出し合って解 いことに気づき、愕然とした。私の目の前の景色の向こうに透けて見える戦 決に向けて行動をすることができた。普段の学校生活では得ることのでき 争の痕跡に、明日も明後日も当たり前に日常がそこにあるという考えが覆 ない経験を通して、班員の新たな一面を見つけることもでき、有意義な時された。 間だった。4日目のフィールドワークでは留学生と鉄輸温泉を巡りながら地 この修学旅行を通して、戦争は自分には起こりえないことだと目を向けな 域の文化とSDGsのつながりを考えた。5日目には班員と話し合って考えを いままでいると、いずれ透明化し何もなかったことになってしまうと気づい まとめ、プレゼンテーションを行った。留学生との英語でのコミュニケーショ た。悲劇を忘れないために、この経験を自分の中で確かなものにしていき ンはとても難しかったが、2日間を通して、自分の考えを伝える力がとてもたい。

伸びたように感じた。このように書き出していくと、改めてとても充実した 5日間であったと感じる。しかしその中で心から楽しむことができない自分 高校生活の集大成となるこの修学旅行を私は心からすべてを楽しむこがいたのも事実である。ふとした瞬間に、1日目の長崎での平和学習が頭 とができなかったのではないだろうか。この中身の詰まった5日間を振り返をよぎるからである。今まで戦争とは未曽有の出来事であると特別視して、 自分とは遠い世界のことだと思っていた。しかし、行きの飛行機の中で窓 修学旅行の5日間は、どの時間をとってもとても充実していたと思う。2日 から心を躍らせて眺めていた長崎の街並みと、1945年8月9日に爆撃機



Salkuura Learming

探空学習

日本大学文理学部×櫻丘高等学校 コラボ企画



☆SDGsの原則「誰一人取り残さない」について考える ☆日本のエネルギーとカーボンニュートラル ☆子ども、青少年、若者の支援を自分たちで考える

本校では昨年度から、日本大学文理学部次世代研究センターRINGS と共同し、産官学連携による探究活動を実施しています。この探究活 動は、「社会問題を身近な問題として実感すること」「新たな出会いの 場や考え方に触れること」を通して、学力にとどまらない様々なスキル・ 価値観を育成することを大きな目的としています。

この活動では、議事録・発表原稿作成用の「Word」やプレゼン用の 「PowerPoint | はもちろん、リモート会議用の「Zoom | や連絡・情 報共有用の「Slack」など、様々なICTツールを活用しながら探究学 習を進めていきます。最初は緊張した面持ちだった生徒たちも、社 会の第一線で活躍するプロボノの方や、大学生のメンターの方々の アットホームな雰囲気のおかげで緊張がほぐれ、積極的に自分の考 えを述べることができるようになりました。また、豊富な経験や幅広 い考え方に触れ、なかなか感じることの出来ない刺激をもらったよ

第3学年 特別授業



- ・高齢化社会における高齢者の居場所や生きがいについて
- ・投票率を上げるためにできることとは
- ・これからの働き方の改善について
- ・子育てに適したまちづくりとは etc

第3学年では12月から、進路決定者を対象に特別授業を実施しまし た。この特別授業は、「現在日本や世界が抱えている諸問題を解決す るために、自分たちには何ができるか」というテーマについて、グループ に分かれて調査・討論を行い、最終的にクラスで発表を行うというもの です。今回生徒たちは、上記のようなテーマを取り上げました。

生徒たちは、積極的に調べ学習を行い、活発に議論する様子が見 られました。また、プレゼンテーションにおいては「PowerPoint」や 「ロイロノート」、「Canva」などのアプリを活用し、相

手に伝わりやすい発表になるよう工夫を凝らしてい ました。特に各班独自のアニメーションやグラフィッ クを用いて発表に望む姿は大変印象的でした。





これからの社会においては、答えのない課題に対して自分なりに学 び、考え、自分なりの答を導き出していく力が必要不可欠です。本校 では、そうした力を身につけるべく、櫻イノベーションの一つの柱に 「クリティカルシンキング×プレゼンテーションリテラシー」を据え、

様々な探究学習の機会を設定しています。RINGSとのコラボ企画 や3年生の特別授業での生徒の様子を見ていると、生徒たちがそ うした力を着々と身につけていることを実感します。本校生徒たち の今後の成長がより楽しみになる機会となりました。



Sports Day

(1年生)12月8日(木) (2年生)12月9日(金) (3年生)12月10日(土)実施

球技大会



3年生バスケットボール

12月8日(木)・9日(金)・10日(土)の3日間にわたり、球技大会が開催されました。初日は1年生、2日目は2年生、3日目は3年生と、学年ごとに分かれて実施しました。全日程とも天候に恵まれ、生徒たちは青空の下、全力でプレーをすることができました。男子バスケットボール(百周年記念館)・男子バレーボール(多目的コート)・女子バスケットボール(体育館)・男女フットサル(人工芝グラウンド)のいずれかの種目に出場し、皆白熱した











試合を見せてくれました。特に決勝戦は全種目ともレベルの高い内容となり、互いのチームに点数が入るたびに応援席から歓声が上がり、大いに盛り上がる試合となりました。全種目終了後、閉会式にてそれぞれの優勝チームに表彰を行い、学年主任から賞状と景品が渡されました。どのクラスも全力でボールを追いかけ、いきいきと輝いた表情を見せてくれた素晴らしい球技大会となりました。















1年 優勝クラス

男子バスケット ク組 男子バレーボール 2組 艾子バスケット G・日組 フットサル 日組

2年 優勝クラス

 男子バスケット
 2組

 男子バレーボール
 9組

 女子バスケット
 1組

 フットサル
 2組

3年 優勝クラス

 男子バスケット
 1組

 男子バレーボール
 5組

 女子バスケット
 日組

 フットサル
 5組





9月 出張講義

9月30日(金)に第1学年生徒を対象とした、出張講義を 実施しました。

出張講義では、主に日本大学の様々な学科の先生をお 招きし、自身の興味のある学問を専門とする先生のお話 を受講しました。



- 1□月 校外教育(八景島シーパラダイス)



10月21日(金)、第1学年の生徒は、校外教育のため八景 島シーパラダイスに行ってきました。朝は少しひんやりとし た天気でしたが、到着した頃には天候にも大変恵まれまし た。第3回定期考査終了後の実施であることから、生徒た ちも伸び伸びと楽しんでいる様子でした。



11月 理工学部精密機械工学科主催 ロボットコンテスト



11月3日(木・祝)、日本大学理工学部で行われた「第16回 中学・高校交流ロボットコンテスト」に本校コンピュータ部が 参加しました。自分たちの作成したロボットのコンセプト発 表やデモンストレーション、また二足歩行ロボットによる徒競 走など、様々なイベントが行われました。大学教授や大学院 生からロボットの整備や調整に関するアドバイスもいただく ことができ、部員にとって大変貴重な機会となりました。





11月11日(金)、芸術鑑賞会に行ってきました。各学年で 鑑賞内容は異なりましたが、どの学年の生徒たちも大迫 力の舞台に釘付け。大変素敵な時間を過ごすとともに、 様々な分野に見聞を広める貴重な機会にもなりました! [1年生]劇団四季ミュージカル「バケモノの子」 [2年生]劇団四季ミュージカル[美女と野獣] [3年生]宝塚歌劇団宙組「HIGH&LOW」「Capricciosa!!」





11月19日(土)、第2学年の生徒を対象に進路説明会を 実施しました。第一部では、大学受験に関する説明およ び、今後の勉強に関するアドバイスをお話しいただきまし た。第二部では、今年の春に卒業した先輩を招いてパネ ルディスカッションを行いました。先輩たちからのお話は、 とてもリアルかつ身近なもので、真剣に話を聞く様子が見 られました、生徒たちからも活発に質問が飛び交い、とて もよい刺激になったようです。



1月 ニュージーランド語学長期留学



ニュージーランドオークランドでの長期留学が1月18日 (水)より始まりました。近年は新型コロナウイルスの影響 により留学を延期しておりましたが、今年度からいよいよ 再開。現地ではホームステイを行いながらSancta Maria Callege に通い、授業や課外活動などを通して多様な 文化や学問を学びます。



1月 全校清掃



1月14日(土)4時間目に全校清掃が行われました。自分の 教室はもちろん、理科実験室、特別教室、渡り廊下など、普 段使用している場所をみんなで一斉に清掃しました。時間 をかけて清掃することができたので普段はなかなか手の 届かないところまできれいになりました。

1月 英横学校受験

は原則、自身が持つ級の一つ上を受験しますが、ここ数年 は2級を受験する生徒が急増。また、既に2級を取得して 試験に臨んでいました。

1月21日(土)、1・2年生全員、3年生の希望者を対象に おり準1級の過去問に挑戦した生徒も例年以上に多く、 学校としても本校生徒の英語力向上を実感しています。 牛徒たちはこれまでの学習の成果を発揮すべく、真剣に

Teachers

人事



令和5年度の人事異動により、令和5年4月1日

先生は昭和54年3月に本校を卒業後、日本大 学文理学部社会学科に進学され、平成元年4月よ り日本大学山形高等学校の社会科教員として奉 職されました。また、平成18年4月より勤務された日本大学鶴ヶ丘

高等学校では、生徒会指導主任・生活指導主任・教務主任などの 重職を歴任され、平成31年4月に本校教頭として着任されました。

本校教頭として勤務されている間には、留学制度やデュアル・ ディプロマ・プログラムの創設などをはじめとするグロバール教育の ベーションの推進にご尽力なさいました。

先生の今後の一層のご活躍を祈念いたします。

今後の行事予定

4月

6日(木) 入学式

7日(金) 始業式·対面式·部活動紹介

8日(土)【1年生】LHR・ネットリテラシー講座・iPad配付

【2·3年生】LHR

10日(月) 【1年生】新入生校外教育(12日まで)

【2・3年生】授業開始

13日(木)【1年生】午前:授業

午後:LHR(文理学部キャンパスツアー含む)

14日(金) スタディーサポート

15日(土) 避難訓練

18日(火) 短縮授業

19日(水)【1・2年生】基礎学力到達度テスト

【3年生】家庭学習日

20日(木)【3年生】基礎学力到達度テスト

【1・2年生】家庭学習日

22日(土) 保護者会(家庭学習日)

25日(火)健康診断

28日(金)【3年生】午後:進路説明会

5月

13日(土) 4時間目:生徒会行事(生徒総会)

15日(月) 教育実習開始(6月3日まで)

19日(金) 第1回定期考査(23日まで)

23日(火)【1年生】生徒相談資料調査

27日(土) 【1年生】4時間目: GAKUTAN



2023

6月

2日(金) 【3年生】 [Gクラス] 日大チャレンジ模試 [Sクラス] 進研共通テスト模試

3日(土) 英検(希望者)

15日(木) 午前:授業 午後:櫻高祭準備

16日(金) 櫻高祭準備

17日(土) 櫻高祭(18日まで)

19日(月) 復元·LHR

20日(火) 櫻高祭代休

24日(土) 【2年生】4時間目:ネットリテラシー講座

フ月

1日(土)【1・2年生】4時間目:ルーブリック振り返り

5日(水) 第2回定期考査(【1・2年生】8日まで 【3年生】7日まで)

8日(土) 第1回学校生活アンケート 【3年生】学年行事

10日(月)【1年生】学部訪問 【2年生】出張講義

11日(火)【1年生】進路説明会・成城警察講話 【2年生】LHR 【3年生】志望理由書テスト

12日(水) 答案返却日

13日(木) 家庭学習日・ニュージーランド中期留学出発 (9月30日帰国予定)

14日(金) 【1・2年生】進研記述模試 【3年生】進研模 試記述模試(Sクラス全員、Gクラス希望者)

15日(土) 面談日(19日まで)

17日(月・祝) 英国語学研修出発(8月1日帰国予定)

18日(火) 進学相談会(19日まで)

20日(木) 終業式

21日(金) 【3年生】 夏期特別講習 (30日まで)

行事予定は変更になる可能性がございます。詳細につきましては、 4月に配布いたします学校行事年間予定表をご覧下さい。